

2012年12月1日

金口木舌

12月に入ると
あちこちから忘
年会が開かれる。
立て続けに辛走が
あるという勤め人
も多いのではない
だろうか。酒は百

薬の長というが、ほとんど
に「が鉄則だろう」先日、
浦添市主催の講演会「人生
を豊かにするために お酒
からの脱出」を聞いた。浦
添病院の精神科医、中井美
紀さんがアルコール依存症
の怖さと、適切な飲酒の方
法について語ったが、酒と
うまく付き合うことの大切
さを思い知らされた。中
でもアルコール依存症は
「誰でもかかる病気」で「体
も心も頭もボロボロにな
る」という言葉は効いた。気
付かないうちに進行する。
自分は大丈夫という過信は
禁物のようだ。大学の学園
祭での飲酒が問題となっ
ている。飲酒を禁止した大学も
一部あると聞く。学園祭に
限らず、大学に入ったばかり
の学生が「気飲み」をして急
性アルコール中毒になり、
救急車で搬送される事案は
後を絶たない。学園祭は年
に1度、青春を謳歌する意
味から容認する寛見もあろ
うが、心身共に成熟しよ
うとする時期の若者に、手放
して飲酒を薦めることはで
きない。中井さんの「習慣飲
酒に入る年齢が低いほど、
短時間で依存症になる」と
の指摘も印象に残った。う
まく付き合えば人生を豊か
にするお酒。が、付き合い方
を間違えれば身を滅ぼす。
若者たちに節度ある飲酒の
お手本を示すのも、人生の
先輩の作法と心得たい。

王亮 王求 菜斤 幸段

2012年(平成24年)12月1日 土曜日